

令和7年度後期 3月までの事業報告（12月～3月）

資料2

中央公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	講堂機器操作説明会	1/16 3/7	2	一般	16	粕壁市民センター 講堂	中央公民館講堂を音楽会等の発表で利用する際に必要な照明・音響装置の基本操作を習得し、利用団体が自らの力で円滑に舞台運営ができるようにすることを目的とする。（説明：中央公民館職員）
2	年少リーダー研修会	12/26 1/10 1/11 2/14 3/14	5	小学校5・6年生 過去に参加経験のある者	39	粕壁市民センター	8月に実施した「宿泊体験事業」以降、中央公民館を会場とした体験学習等を継続的に実施。（1月にはキッズフェスティバルの企画・運営に携わってもらう。）
3	企画展 第9回 共に生きよう！フェスティバル	12/2～7 (ステージの部は12/6)	1	一般	663	粕壁市民センター ギャラリー	ギャラリーを利用した展示による学習会。展示の部として第11回 春日部市障がい者作品展（共催：春日部市障がい者支援課）、ステージの部としてハートフルコンサート（共催：春日部市身体障害者福祉会）を実施
4	キッズフェスティバル	1/11	1	概ね4歳～小学生	327	粕壁市民センター 講堂	複数の体験ブースを設け、こども対象のレクリエーション・工作等の体験学習を行う。体験ブースの指導者として公民館利用団体や専門の講師に協力を仰ぐ。また、年少リーダー研修会の一環として参加者の児童生徒にも企画・運営に関わってもらう。
5	中央公民館利用者協議会 陶芸窯利用団体のつどい	1/17	2	公民館利用者	38	粕壁市民センター 大会議室	公民館施設を利用する上での基本的な注意事項等を改めて確認し、公民館利用の適正化を図るとともに、利用団体相互の交流の機会とする。全体会議終了後、陶芸窯利用団体に特化した「陶芸窯利用者のつどい」を行う。
6	企画展 災害報道写真展 (防災に関する展示会)	3/5～ 3/12	1	一般	172	粕壁市民センター ギャラリー	ギャラリー（またはメディアホール）を利用した展示による学習会。今年度は、常総市から鬼怒川決壊による水害時(H27.9)の写真を借用。併せて、カスリーン台風の水害の記録写真の展示を予定するとともに、市の学芸員による水害の市史に関する講義により、水害への意識醸成を図る。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

②粕壁地区公民館・粕壁南公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	粕壁市民センターまつり	1/30・31・2/1	1	一般 (公民館利用団体)	約900	中央公民館 講堂 ギャラリー	中央公民館及び粕壁南公民館利用者による「ステージ部門」や「展示部門」など日ごろの活動の成果の発表機会とするとともに、各サークル等の相互交流の機会とする。なお、参加団体からなる実行委員会により、市民による自主的な運営を推進する。
2	粕壁地区交通安全講習会	1/31	1	地区住民	約40	中央公民館 講堂	地域住民が安心安全に生活するための基礎知識を身につける場とし、防犯意識の向上と地域課題の解決を目指す。 今年度は、「粕壁市民センターまつり」と併せて、まつりのステージ部門開演前に埼玉県「交通安全まなび隊」による交通安全の啓発を目的とした講話を実施。
3	粕壁地区防災研修会	①2/17 ②3/8 展示:3/5~ 3/10	1	地区住民	50	視察研修 中央公民館 大会議室	自治会連合会と連携して公民館を会場とした防災訓練を行うことにより、地域の防災力を高めることを目指す。①社会福祉協議会粕壁地区支部との連携により、社協関係者による防災視察研修を実施し、東京消防庁本所防災館への視察研修を実施。②中央公民館事業「企画展 災害報道写真展」と併せて、春日部でも伝承されるカスリーン台風による水害についての市史や避難行動に絞った講義を、市の学芸員、危機管理防災課職員に依頼。そのほか、春日部高等学校の「スーパーサイエンスハイスクール」での地域防災の取り組みに関する活動報告を、担当教諭に依頼して実施。地域住民の水害への意識啓発を図るものとした。
4	ジュニア囲碁スクール	12/20 1/17 2/21 3/21	4	小学生	7 (2月末時点)	粕壁南公民館	囲碁を通じ、子どもの人格形成、年代を超えたコミュニケーションを図る。 (協力団体:春日部ジュニア囲碁普及会)
5	幼児家庭教育学級	2/7	1	未就学児とその保護者	16		就学前の子どもを持つ保護者に会場を提供し、保護者同士の仲間づくりを支援する。保護者が交流している間、必要に応じて春日部市民生委員児童委員協議会にボランティアの託児を依頼する。別途行事を企画・実施し、子ども同士、保護者同士の交流を図る。(運営協力:春日部市民生委員・児童委員協議会粕壁西地区)
6	利用団体代表者会議	1/18	1	利用団体代表者	47		公民館利用団体及び今後利用を予定している団体を対象に施設の利用方法についての説明を行う。また、利用団体との質疑応答を介して利用方法についての共通認識を図る。
7	人権教育研修会	1/18	1	利用団体代表者	47		人権問題について学習し、正しい理解と認識を深めることをねらいとする。
8	かすかべ茶屋	12/4 2/14 3/14	3	一般	26 (2月末時点)		毎回1つのテーマを決め、気軽な雰囲気の中で、講師による講義及び参加者相互の意見交換等を通して、暮らしに役立つ知識・技術を身につける機会として実施する。また、中高年者の居場所づくり事業としても位置付け、楽しく、活気ある内容を目指す。(運営協力:かすかべ茶屋企画運営委員)
9	粕南すくすくひろば	2/5	1	一歳未満の幼児とその保護者	11	就学前の子どもを持つ保護者に会場を提供し、保護者同士の仲間づくりを支援する。保護者が交流している間、必要に応じて春日部市民生委員児童委員協議会にボランティアの託児を依頼する。別途行事を企画・実施し、子ども同士、保護者同士の交流を図る。(運営協力:春日部市民生委員・児童委員協議会粕壁西地区)	
10	公民館だよりの発行	偶数月	2	地区住民	—	—	公民館から発信される様々な情報(公民館主催事業等)を地域住民に伝達することにより、公民館利用を促進し、地域における生涯学習活動を醸成する。(約16,000部発行)

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

③ 内牧地区公民館・内牧南公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	子育てサロン うちまきプレイルーム	毎月第1 木曜日	4	幼児 保護者	30	内牧南公民館	育児中の親子が気軽に訪れ、親子同士の交流や相談の場の提供。 毎月第1木曜日開催 協力)更生保護女性会
2	教養講座 内牧歴史探訪	12/10	1	一般	16	内牧地区内	余暇時間の有効活用及び学習機会の提供を図る。 協力)内牧フォークロア
3	内牧地区文化祭	12/21 展示12/12～ 12/21	1	地区住民	244	内牧市民センター	日頃の芸術文化活動の成果発表の場を提供することで、活動の活性化と地区の芸術文化振興に寄与する。
4	趣味の講座 防災クッキング&シェルター作り	3/7	1	一般	11	内牧南公民館	余暇時間の有効活用及び学習機会の提供を図る。
5	共催・後援事業 令和7年度 マラソン大会と歩こう会	2/22	1	地域住民 一般	183	内牧公園	自治会等と連携して地域の活性化を図る。 主催)内牧地区体育振興会
6	公民館利用者のつどい	1/31	1	一般	20	内牧南公民館	公民館利用上の留意点を再確認するとともに、自衛消防訓練を併せて実施する。
7	人権問題研修会	1/31	1	一般	20	内牧南公民館	人権問題についての認識を深め、人権意識の高揚を図る。
8	音楽鑑賞会	3/22	1	一般	—	内牧市民センター	音楽にふれることで豊かな人間性を養う。 キッズ交流ステーション事業との連携を図りながら開催予定。
9	公民館だより「うちまき」発行	偶数月及び 随時	4	内牧地区住 民	—	内牧地区 全戸配布	公民館事業のPRや事業報告、地区内社会教育団体の活動PR、地域情報などを地域住民に提供する。(約4500部発行)

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

④-1 豊春地区公民館・豊春第二公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	干支のつるし飾り	12/20	1	一般	15	豊春第二公民館	干支につるし飾りを作り、新年を迎える準備の文化を継承していく。 干支の飾りを作りながら、ちりめん布の感触や針の動かし方の基礎を学びつつ、本格的なつるし飾りを作成する。例年、申込み初日に定員に達してしまう人気の講座であり、今後も継続していきたい。つるし飾りに興味がある参加者が多いので、今後はサークル化も目指していきたい。
2	みんなのミニ作品展	12/2～12/13	1	一般	641	豊春市民センター	公民館ロビーを絵画、書道、俳句などの作品展示に開放することで、美術、芸能を育む心を醸成する。また、出品者や来場者が公民館へ足を運ぶことによって公民館利用の拡充を目指す。参加者が想定数を見込まれなかったため開催回数を調整したことから、周知の幅を広範囲にする工夫も必要になる。夏季は猛暑の影響もあり定員に届かなかったことから時期を再検討する。
3	とよはる音楽祭	12/6	1	一般	150	豊春市民センター	地域と公民館のさらなる発展・交流の拡大を、音楽を通じた手法により目指す。良質な音楽を鑑賞することで、生活の中に癒しと安らぎを提供し、心身の健康維持を図る。様々なジャンルの音楽を取り入れて、幅広い年齢層のより多くの人に音楽鑑賞の機会を提供できるよう企画していきたい。100人以上が来場した関心の高い事業であることから、文化芸術振興のため来年度以降も継続、回数を増やして実施したい事業である。
4	小・中学生期家庭教育学級	12/9	1	小中学生の保護者・一般	22	豊春市民センター	小・中学生の子どもを持つ親の在り方、生き方、子の育て方を学ぶ場とする。家庭を取り巻く現状の把握と、その解決方を学び、参加者の自発性を高めることを目指す。
5	小学生料理教室	12/13	1	小学生(1年生～6年生)	7	豊春第二公民館	子ども達が簡単に自宅でも作れる料理を学ぶ教室とする。手作りの楽しさを味わってもらおう。昨年より参加者が減ってしまった点に課題が残った。毎年のメニューについて検討する必要がある。小学生の料理に対する関心が高い点と、食育の観点からも継続していきたい事業である。
6	チャレンジクッキング	1/18	1	一般	10	豊春第二公民館	日常生活に欠かせない食を通して食文化の素晴らしさを感じていただくとともに、新たなものにチャレンジすることで自己啓発の一助とする。また既存のサークル団体に講師を依頼し、より一層の地域コミュニティの推進を図る。身近な公民館で本格的な料理にチャレンジできる機会として、今後も継続して行きたい事業である。サークル団体や市民団体に活動する地域の方を講師に迎え、公民館の活性化と地域コミュニティの拡大を図っていきたい。
7	市民センターを利用する団体の為の説明会	1/16・1/22・1/24	3	利用団体等	80	豊春市民センター 豊春第二公民館	市民センター・公民館利用団体と市民センター・公民館の連絡及び利用者相互の交流の場とする。今後、施設の予約の取り方については変更はないが、市民センターの運営等について利用団体に丁寧に説明していく。また会議に参加できなかった団体に対する説明についても検討していく必要がある。
8	人権問題研修会	1/22・1/24	2	利用団体等	70	豊春市民センター 豊春第二公民館	豊かな人間関係づくりを目指し、偏見や差別等の人権問題について認識を深めるとともに、人権問題の早期解決に向けた人権意識の高揚を図り、明るいまちづくりを推進していく。現代においても、いまだ解決に至っていない人権問題について、参加者それぞれが再考する機会として、今後も継続が必要な事業である。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

④-2 豊春地区公民館・豊春第二公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
9	防災講座	3/14・3/22	2	一般	100	豊春市民センター 豊春第二公民館	災害に備えた備蓄や停電対策、災害後に役立つ工夫などを、地域在住の防災士と地域住民が一緒に学び、自助力(自らの命を自らで守る)を養い、地域の防災力を高めることを目指す。
10	防犯講演会	2/26	2	50歳以上	30	豊春市民センター 豊春第二公民館	地域住民が安心安全に生活するための基礎知識を身につける場とし、防犯意識の向上と地域課題の解決を目指す。(春日部警察 生活安全課)
11	お楽しみウォーキング	3/29	1	地区住民	30	豊春市民センター	地区住民の健康と体力の向上及び相互の交流と親睦を深めて、健全な地域の発展を図る。(共催:豊春地区体育振興会)
12	親子の広場	豊春公・豊二公各月1回	8	乳児保護者	181	豊春市民センター 豊春第二公民館	乳幼児を持つ保護者が、子どもを遊ばせながら育児の不安や悩みなどの情報交換をするとともに、子ども同士の遊びの中から社会性を養う場となる。(協力:豊春地区更生保護女性会)
13	絵本の広場	月1回	4	乳児保護者	16	豊春市民センター	絵本の読み聞かせを通して、子どもに絵本の楽しさを伝え、保護者には読み聞かせの仕方や大切さを伝えることにより、子どもが読書の習慣を身につけ、豊かな情操を育むことを目指す。(協力:地域文庫)
14	オレンジカフェ	豊春公・豊二公各月2回	16	一般	411	豊春市民センター 豊春第二公民館	認知症の人やその家族、また地域住民や専門職が気軽に集い交流できる場所として開催する。参加すること自体が閉じこもりの予防につながり、また、同じ悩みを持つ者同士が一堂に会する事により安心感を得ることができ、地域の活力増進へとつながる。(共催:第3包括支援センター)
15	えんJOYトレーニング	毎週金曜日	16	一般	143	豊春第二公民館	「いつまでも元気」を目指して地域の中で行う介護予防体操のえんJOYトレーニングを、市民の自主的なトレーニング活動として運営協力者であるサポーター養成を含めて行い、地域住民の健康増進を図る。(協力:春日部市役所介護保険課、第3地域包括支援センター)
16	公民館だより発行	随時	2	豊春地区内 全世帯	—	豊春市民センター 豊春第二公民館	公民館事業のPR.社会教育団体の活動のPRや行事の情報提供を行う。13,500部印刷

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

⑤-1 武里地区公民館・武里東公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	武里地区防災・防犯対策事業	1/17 2/7 3/15(予定)	2	一般	54	武里市民センター	武里地区内の自治会や地域住民を対象に、防犯意識の向上及び地域での災害発生時の体制の強化を図る。 1/17【避難所開設訓練】43人、2/7【会議】11人、3/15(予定)【防災をかんがえる日】
2	子育てサロン	右欄に記載	4	未就学児とその保護者	148	武里市民センター	親子で気軽に立ち寄り、育児の不安・悩みなど、子育てについての情報交換や参加者相互の交流を図る。 (共催:市生活支援課、市子ども相談課 協力団体:武里地区民生委員・児童委員協議会 主任児童委員連絡会) 12/2、1/20、2/3、3/3
3	家庭教育研修会	3/8(予定)	—	小学生とその保護者	—	武里市民センター	家庭教育のあり方について考えるとともに、家庭の役割について認識を深める。 3/8(予定)【楽しいクッキング】
4	ふれあい教室	1/31	1	未就学児とその保護者	14	武里市民センター	ものづくりやあそびを通して情緒と感性を養う場を提供する。 【MOJI JAZZ LIVE for babies】
5	ふれあい教室 「目指せ！星博士」	12/6	1	小・中学生	17	武里市民センター	武里地区公民館の屋上から天体現象を観測し、自然への興味・関心を高める。そのために、天体現象に合わせた日時で事業を実施する。(夜間実施事業)
6	武里小学校放課後子ども教室 「わかたけっこひろば」	右欄に記載	3	武里小学校児童	109	武里市民センター	武里小学校の児童を対象に、放課後の居場所作り事業として、学校、地域と公民館が連携して実施する。公民館利用サークルにも指導等の協力を依頼する。 (共催:武里小学校放課後子ども教室実行委員会) 12/13、1/10、2/7、3/7(予定)
7	たけさとカフェ	右欄に記載	3	一般	57	武里市民センター	気軽な雰囲気の中で一つのテーマについて学ぶ場を作る。また、市民主体の取り組みにするため、公募による企画運営委員に、事業内容の企画及び当日の運営への協力を依頼し実施する。(協力:たけさとカフェ企画運営委員) 12/19、1/16、2/19、3/19(予定)
8	オレンジカフェ 「アサンテたけさと」	右欄に記載	3	一般	113	武里市民センター	認知症の方、その家族の方、また認知症に関心がある方など、どなたでも気軽に参加できる“つどいの場”として開設する。当日の運営主体となる地域包括支援センターの特徴を發揮できるように支援し、また、ボランティアスタッフの協力も得ながら開催する。 (共催:春日部市第4地域包括支援センター) 12/20、1/17、2/21、3/14(予定)
9	オレンジカフェ(武里東)	12/13 1/10 2/14	3	一般	65	武里東公民館	認知症の方、その家族の方、また認知症に関心がある方など、どなたでも気軽に参加できる“つどいの場”として開設する。当日の運営主体となる地域包括支援センターの特徴を發揮できるように支援し、また、ボランティアスタッフの協力も得ながら開催する。 (共催:春日部市第5地域包括支援センター)

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

⑤-2 武里地区公民館・武里東公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
10	教養講座 パソコンの操作を学ぼう!	右欄に記載	3	一般	4	武里市民センター	日常生活に関する課題を解決する。 12/20、1/24、2/28、3/28(予定)
11	教養講座 えんJOYトレーニング	右欄に記載	11	一般	420	武里市民センター	「いつまでも元気」を目指して地域の中で行う介護予防体操のえんJOYトレーニングを、市民の自主的なトレーニング活動としてだけでなく、運営協力者であるサポーターの育成も目指して行い、地域住民の健康増進を図る。 (共催:春日部市第4地域包括支援センター 協力:市介護保険課) 12/2、12/9、12/16、12/23、1/6、1/20、1/27、2/3、2/10、2/17、3/3、3/10(予定)、3/17(予定)、3/24(予定)、3/31(予定)
12	武里地区体育祭(総括検討会議)	12/7	1	一般	32	武里市民センター	地区住民を対象として、誰でも気軽に参加でき、地区をあげて開催するスポーツ・レクリエーションの祭典で、地区住民の健康と体力の向上及び相互の交流と親睦を深めて、健全な地域の発展を図る。※体育祭実施後の反省会。 (共催:武里地区自治会連合会 主管:武里地区体育祭実行委員会)
13	人権教育研修会	1/24	2	一般	38	武里市民センター 武里東公民館	人権についての学習機会をつくり、人権意識の高揚を図る。
14	サークルサポート	随時	—	一般	—	武里市民センター 武里東公民館	新規、既存のサークルへのサポートを行う。
15	公民館利用者会議	1/24	2	一般	38	武里市民センター 武里東公民館	公民館利用者相互、利用者と公民館との交流・連絡調整を行い、公民館の円滑な利用を図る。武里地区公民館と武里東公民館のそれぞれで実施する。
16	公民館グラウンド利用団体代表者調整会議	12/21 2/15	2	一般	33	武里市民センター	武里地区公民館グラウンドの円滑な利用を図る。
17	公民館だより発行	毎月発行	3	地区内全戸	—	武里市民センター	公民館事業の広報・報告、その他、地域の話題などを掲載する。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

㊦-1 幸松地区公民館・幸松第二公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	スポーツ広場	右欄記載	11	一般	130	幸松市民センター 体育室	体育室をバドミントン・卓球の会場として無料開放し、スポーツを通じて健康増進を図るとともに地域住民の交流を図る。 12/7、13、21 1/4、18 2/1、14、15 3/1、14、15 ※参加人数の集計は3月5日時点
2	子育てサロン	右欄記載	4	未就学児とその保護者	25	幸松市民センター 講堂、 プレイルーム	親子で気軽に立ち寄り、育児の不安・悩みなど、子育てについての情報交換や参加者相互の交流を図る。 12/17、1/8、2/5、3/5 ※参加人数の集計は3月5日時点 幸松地区民生委員・児童委員協議会 更生保護女性会
3	小・中学生期 家庭教育学級	12/4	1	小中学生の 保護者及び 家庭教育に 関心のある 人	27	幸松市民センター 講堂	小・中学生期における家庭教育のあり方を学ぶ。 埼玉県県民生活部青少年課「こども安全見守り講座」講演内容:デジタル社会における子どもとの付き合い方 東中学校・幸松小学校・牛島小学校・小淵小学校・各校PTA
4	幸松地区 防災のつどい	12/6 1/15	2	幸松地区在 住者・一般	94	幸松市民センター	突発的な自然災害から、自分や家族・地域を守ることができるよう、日頃から防災訓練等を実施して知識等について学ぶ。 備蓄品について考える講座や、避難所開設訓練を実施。 危機管理防災課 牛島地区自主防災会
5	放課後手品教室	12/24	1	4年生以上 の 小学生	9	幸松市民センター 研修室B	平日の放課後の時間帯に、魅力的な事業を開催し、こどもの居場所づくりの充実を図る。 小学生の遊びスペースに来た子どもを対象に手品教室を開催。
6	こうまつ音楽祭新春コンサート	1/17	1	一般	73	幸松第二公民館 大会議室	音楽を通じて住民の交流の場とする。子どもから大人まで音楽に触れる機会を提供する。 内容・特記事項等詳細については、「主な事業報告」のとおり
7	利用者のつどい	1/15	1	公民館利用 者・利用団 体	32	幸松市民センター 講堂	公民館利用者と公民館の連絡及び利用者相互の交流の場とする。 公共施設予約システムの使い方等。 ※人権教育研修会と同時に開催
8	人権教育研修会	1/15	1	公民館利用 者・利用団 体	32	幸松市民センター 講堂	人権問題について正しい理解と知識を深める。 人権啓発DVD視聴。「家庭の中の人権 生まれ来る子へ」 ※利用者のつどいと同時に開催

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

㊦-2 幸松地区公民館・幸松第二公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
9	幼児家庭教育学級	2/28	1	未就学児とその保護者	34	幸松市民センター講堂	幼児期の発育を正しく理解し、家庭教育の在り方について学ぶ。 親子レクリエーション、子育て講座(講義)、参加者によるグループディスカッション
10	こうまつ寺子屋 シニア世代のスマホ・交通安全教室	2/13	2	スマートフォンを持っている65歳以上	15	幸松市民センター研修室A・B	市民生活に身近なテーマを取り上げ、地域住民の教養を高める。 高齢者向け「スマートフォンとインターネットの基礎」を学ぶ講座と「交通安全教室」を同時開催。 行政デジタル改革課 春日部警察署交通課
11	サークル体験会	3月	—	一般	0	幸松市民センター	公民館利用サークルを紹介し、サークル活動の促進と利用の活発化を図る。 ※参加人数の集計は3月5日時点
12	公民館だより発行	偶数月	2	幸松地区全戸	—	—	公民館事業及び地域行事の情報提供を行う。
13	幸松第二公民館利用者作品展示	通年	4	利用サークル来館者	—	幸松第二公民館	公民館利用サークル会員に発表の場を提供するため、ロビーを展示スペースとして活用し、地域住民に鑑賞の場を設ける。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

⑦ 豊野地区公民館・藤塚公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規・夜間・日曜開設、協力団体等)
1	子育てふれあいサロン	12/18 1/15 2/27 3/19	4	0歳～5歳児と保護者	25	豊野市民センター 藤塚公民館	乳幼児の自由な遊び場、保護者の交流・情報交換の場として地区館と藤塚の両館で開催する。 (共催団体:更生保護女性会豊野支部) ※参加者は2月分まで
2	初心者向けの健康気功	12/13	1	一般	5	豊野市民センター	体験することの少ない気功を通じ、交流を深め、自らの健康の促進を図る。 (協力団体:導引養生功豊野クラブ)
3	ふれあい教室 和紙で干支の午づくり	12/4	1	一般	17	豊野市民センター	和紙で来年の干支を折り、新年を迎える準備ができる場を提供する。
4	ふれあい教室 X'masコンサート2025	12/19	1	一般	110	藤塚公民館	市内で活躍している音楽家に出演してもらうことにより、地域住民を元気に盛り上げ、地域の活性化につなげる。 「ソプラノ 高橋 朋子と仲間たちの HAPPYリサイタル」
5	ふれあい教室 楽しんで心の健康づくり	1/22	1	一般	18	豊野市民センター	楽しんで体力づくりを行いながら、参加者のいきいきとした『生活の質』の向上をはかり、参加者同士が交流できるような内容とする。
6	生涯学習市民推進員企画 男の料理教室	1/24	1	一般	14	豊野市民センター	手作りの良さと楽しさを体験し、共同作業を通じ参加者同士のコミュニケーションを促進し、生活の質の向上を図る。 (協力:春日部市生涯学習市民推進員豊野地区担当)
7	公民館利用者のつどい	1/28	1	公民館利用者等	27	豊野市民センター	公民館の利用に関する意見交換の場として、また、利用者同士の交流の場として開催し、地域に開かれたより良い公民館を目指す。
8	人権教育研修会	1/28	1	公民館利用者等	27	豊野市民センター	豊かな人間関係づくりを目指して、様々な人権について認識を深める。 DVD視聴「みんな笑顔になる日まで」
9	三世代交流スポーツフェスティバル	2/15	1	地区住民	300	藤塚小学校	地域に根ざしたスポーツの促進・普及及び市民の健康増進を図るとともに、三世代のきずなを深める。 メインスポーツ「Let's dancing みんなで楽しく踊ろう」 (共催団体:豊野地区体育振興会)
10	生涯学習市民推進員企画 公民館ロビー展	12月～3月	3	一般	—	豊野市民センター	公民館ロビーで作品展示を実施することにより、日頃の生涯学習活動の成果を発表するための場を提供する。 (協力:春日部市生涯学習市民推進員豊野地区担当)
11	公民館だより発行	毎月1日発行	4	地区内全世帯	—	—	公民館事業の広報・報告その他地域の話題などを掲載する。約6,300部発行。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

③ 武里南地区公民館・武里大枝公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	サークル発表会(舞台)	12/19	1	一般	54	武里南地区公民館	主に公民館で活動しているサークルの成果発表の場とし、地域住民と様々な作品との出会いの場とする。 舞台: コール・アネモネ「ちよっぴり早いクリスマスコンサート」
2	音楽鑑賞会 ①「Xmasコンサート」 ②「武里南クリスマスコンサート」	①12/14 ②12/21	2	一般	174	①武里大枝市民センター ②武里南地区公民館	地域の方が身近な場所で良質な音楽に触れることで、生活に潤いと安らぎを提供し、教養・文化の向上を図ることをねらいとする。 参加者: ①123人、②51人
3	子育てふれあいサロン	①12/13 ②1/21 ③2/18	3	乳幼児と保護者	63	武里南地区公民館	育児の不安や悩みについての情報交換の場を提供し、参加者の交流を図る。毎月第3水曜日を原則に開催する。(12月は土曜日開催) 実施日等: ①クリスマス会 51人、②豆まき 4人、③アイロンビーズ 8人
4	第6地域包括支援センター共催事業 ①「オレンジカフェ」 ②「介護者サロン 福」	右欄に記載	7	一般	125 3/11 時点	武里大枝市民センター	認知症の方やその家族、地域の方や専門職が集い交流を楽しめるようにオレンジカフェを、介護についての悩みごとなどを自由に話し合える場として介護者交流サロン「福」を、第6地域包括支援センターとの共催にて実施する。 実施日等: ①12/2(40人)、2/3(33人)、3/3(32人) ②12/25(7人)、1/22(7人)、2/26(6人)、3/26(人)
5	武里図書館共催事業 ①「クリスマスおはなし会」 ②「たけさと寄席」	①12/21 ②2/7	2	①3歳からのお子さんと保護者 ②一般	118	武里大枝市民センター	図書館が併設されている特色を生かし、図書館と公民館双方の利用者の交流を促し社会教育施設としての幅を広げるとともに、図書とのふれあいや日本の伝統的な演芸を体験できる場を提供することで地域住民の情操の純化を図る。 参加者: ①15人、②103人
6	クラブ・サークル連絡会	1/24	1	公民館利用者	59	武里大枝市民センター	利用者と公民館の連絡及び利用者相互の交流を図る機会とする。 人権教育研修会と同時開催
7	人権教育研修会	1/24	1	一般	59	武里大枝市民センター	人権に関する正しい理解と認識を深める機会とする。 DVD「みんな笑顔になる日まで」視聴 クラブ・サークル連絡会と同時開催
8	高齢者安心安全教室	2/15	1	高齢者	72	武里大枝市民センター	団地支部社協が開催する「お茶のみ会」と合同で、高齢者が安心安全に生活するための基礎知識を身につける場を提供する。高齢者の基礎的な体力づくりを目的とし、家庭でも行えるよう軽体操を実施。 講師: 市スポーツ推進委員
9	けやきフェスティバル	3/14	1	一般	当日報告	武里大枝市民センター	公民館で活動しているサークル活動の発表の場とするともに、人と地域の連携を強化し、より強固なコミュニティを形成することで、地域力を向上させることを目的とする。 協力: 埼玉りそな銀行せんげん台支店兼武里支店、明治安田生命、URコミュニティ、埼玉県立大学ボランティアサークル、地域活動支援センター、市フレイルサポーター他
10	公民館だより「けやき」発行	-	4	一般	-	武里大枝市民センター	事業の広報及び報告、地域の情報を掲載する。約6,300部発行
11	ナンプレ教室	1/4	1	小学4～6年生	1	武里大枝市民センター	大枝キッズスペースを利用する子どもたちを主な対象とし、「こどもの居場所」利用者の拡充を図る。生涯学習人材情報登録者に講師を依頼することで、市内の人材活用を図った。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

◎-1 庄和地区公民館・庄和南公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
1	庄和地区市民大学	12月～2月	8	一般	34×8回	庄和市民センター 正風館 庄和南公民館	地域住民に多種多様な内容の学習をする機会を提供し、地域に貢献できる人材育成を図るとともに、交友範囲を広げてもらい、より有意義な生活を送ってもらうことを目指す。 受講生34人。別に運営委員会(月1回)、各班活動(随時)あり
2	庄和地区公民館まつり	12/6.7	1	一般	1,500	庄和市民センター 正風館	日頃の活動の成果を発表し、文化・芸術の向上を目指すとともに、参加団体相互の情報交換及び交流を図り、公民館活動の一層の発展を期す。
3	井戸端サロン	12月～3月	7	おおむね50歳以上の方	各15～20	庄和市民センター 正風館	第2・4月曜日に開催し、高齢者の居場所づくり、仲間づくりを進める。 (協力:井戸端サロンふれあい隊)
4	子育てサロン「親子のひろば」	1/22、3/19	2	0～5歳児とその保護者	各10～15組	庄和市民センター 正風館	全ての保護者が安心して子育てや家庭教育を行えるよう学習機会や相談の場を提供する。 (協力:春日部地区更生保護女性会庄和地区)
5	しょうわ塾 ②星空教室	12/13	1	一般(小学生までは保護者同伴)	28	庄和南公民館	生涯学習市民推進員との共催で、地区住民の興味関心に基づく内容を庄和にちなんだ形態で実施する。
6	子どもの遊び場・遊びにおいてよ！「マジックをおぼえてヒーローになろう！」	3/7	1	小学生	20	庄和市民センター 正風館	「子どもの遊び場」を地域の小学生に、より一層周知するきっかけ作りとしてさまざまな体験する場を提供する。また、地域の異年代とのコミュニケーションの機会を設ける。
7	教養講座 ②「大正琴 癒やしの音色～春一番コンサート～」	2/27	1	一般	30	大鳳文化センター ハルカイト	庄和北部地域での公民館活動の場として、場所の提供を受け、地域住民の交流・親睦の促進を図る。
8	庄和地区芸能大会ふれあいステージ	2/13	1	一般	50	庄和市民センター 正風館	芸能を通じて、会員及び一般市民の福祉の増進を図る。
9	健康講座「やさしい漢字のおもしろ発見～楽しく学んで健康維持～」	1/17	1	一般	30	庄和市民センター 正風館	身近な漢字をモチーフに楽しく学ぶことにより、心身の健康向上を図り住民の教養を高める。
10	利用者のつどい	2/7	1	公民館利用者	53	庄和市民センター 正風館	公民館の役割や規則を理解していただき、有意義で円滑な公民館の利用方法を浸透させる。また、利用者との意見交換ができる場を提供し、利用者同士の交流を図る。

令和7年度後期 12月から3月までの事業報告

資料2

◎-2 庄和地区公民館・庄和南公民館

第3回公民館運営審議会資料

事業No.	事業名	実施日	実施回数	対象	参加者(人)	会場	ねらい、内容、特記事項(新規、夜間・日曜開設、協力団体等)
11	人権教育研修会	2/7	1	公民館利用者	53	庄和市民センター 正風館	人権問題について学習し、正しい理解と認識を深めることを図る。
12	ステップアップギャラリー	毎月	—	公民館利用団体	—	庄和市民センター 正風館	公民館利用団体が、階段展示スペースを利用して日頃の成果を発表(各月6点)する。油絵、水彩画、書、水墨画等を展示。
13	公民館だより発行	偶数月	2	地区住民	—	庄和市民センター 正風館	公民館事業の広報・報告等を掲載する。偶数月に1回、約13,000部発行
14	ロビー展示 『早春書道・絵手紙展』	2/10~3/10	1	公民館利用団体	—	庄和南公民館	公民館利用団体が、展示スペースを利用して日頃の成果を発表する。
15	ガラスケース内展示(ロビー内) 『春日部市展入選作品展』	12/2~1/27	1	公民館利用団体	—	庄和南公民館	公民館利用団体が、春日部市展に入選した陶芸作品等の展示